

## 平成 28 年度事業計画

### 【基本方針】

高年齢者が働くことにより生きがいを感じて生活をするとともに、福祉の向上と地域社会における活性を目的とする組織であるシルバー人材センターに対する期待と、地域の社会に就業でもって貢献するシルバー人材センターは、ますます必要なものとなっています。

健康で働く意欲のある高齢者の方々が、社会における受けてから担い手として活躍できるような役割を果たすシルバー人材センターの存在は、年々重要なものとなっています。

シルバー人材センターは、地域社会の様々なニーズに対応できるように心がけ、シルバー人材センターの存在意義を高めるために、質の高い就業の提供の推進や、就業機会の確保と更なる受注量の拡大に努めるとともに、地域のニーズにこたえられる会員の状況を図ります。しかしながら、一方では近年は会員数が減少傾向にあります。また、適正就業の更なる推進や景気の動向による受注の確保は、厳しい状況が続いています。このような状況をふまえ、会員を中心に奉仕作業の実施やイベントに参加して、口コミ運動やチラシ、パンフレット等による啓発活動を展開して、就業機会の開拓や会員の増加に積極的に取り組みます。

事業の拡充については喫緊の課題であり、会員・役職員それぞれの立場で自主・自立・共同・共助の基本理念のもと、シルバー人材センターの宣伝をあらゆる場で行うとともに、今まで以上に地域社会の貢献できるように努力します。

シルバー人材センターは、公益社団法人としての重要な顔を持っています。特に組織運営として役職員は、法令順守はもちろんのこと、社会に敵に果たす役割を再度正しく認識しなければなりません。組織運営の研鑽に努力して、地域社会から信頼と信用を得るように最善の努力をいたします。